

2 カリキュラム

資料1 カリキュラム (看護学科)
総合教育科目

2008年度以前

授業科目名	必選別	単位数	時間数						備考		
			1年		2年		3年				
			前期	後期	前期	後期	前期	後期			
基礎 教育 科目	現代文明論	現代文明論Ⅰ	○	2	30						12単位以上を修得すること。 なお、総合教育科目より8単位以上、情報科目より2単位以上、外国語科目より2単位以上、修得すること。
		現代文明論Ⅱ	○	2		30					
	総合教育科目	文化人類学	△	2		30					
		生命とからだ	△	2		30					
		芸術と表現	△	2	30						
		人間関係論	△	2	30						
		発達心理学	△	2	30						
		経済のしくみ	△	2	30						
	情報科目	情報科学Ⅰ	△	2	30						
		情報科学Ⅱ	△	2		30					
	外国語科目	英語：スピーキング	△	1	30						
		英語：リーディング	△	1	30						
		英語：リスニング	△	1		30					
		英語：ライティング	△	1		30					
		英語：文献講読Ⅰ	※	2		60					
		英語：文献講読Ⅱ	※	2		60					
体育科目	フィットネス理論・実習	○	1	30							
	スポーツ理論・実習	○	1	30							

授業科目名	必選別	単位数	時間数						備考		
			1年		2年		3年				
			前期	後期	前期	後期	前期	後期			
自由履修科目	海外研修	デンマーク看護研修	※	2							
		ハワイ語学研修	※	2							
		海外研修航海	※	2							
		協定留学	※	2							

注意) 授業時間数の開講時期配当は、変更されることがあります。
注意) 英語：文献講読Ⅰ、英語：文献講読Ⅱは隔年開講とします。

- 必選別 ○：必修科目 (必ず修得しなければならない科目)
△：選択必修科目 (指定された方法で選択し、必ず修得しなければならない科目)
×：選択科目 (指定された科目のうち、適宜選択できる科目)
※：随意科目 (卒業要件に含まれない科目)

専門教育科目

授業科目名		必 選 別	単 位 数	時 間 数						備 考	
				1 年		2 年		3 年			
				前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期		
専 門	社会保障制度と生活者の健康	現代医療論	○	1		15					社会福祉論、家族関係論より1単位以上を修得すること。
		疫学と生活環境	○	2	30						
看護と関係法規		○	2				30				
社会福祉論		△	1			15					
家族関係論		△	1	15							
人 体 の 構 造 と 機 能	人体の構造	○	2	45							
	人体の機能	○	2	30							
	代謝と栄養	○	1	15							
疾 病 の 成 り 立 ち と 回 復 の 促 進	臨床薬理学	○	1			30					
	感染と防御	○	1		15						
	臨床病態学Ⅰ	○	2	15	30						
	臨床病態学Ⅱ	○	2		45						
	臨床病態学Ⅲ	○	1			15					
	臨床病態学Ⅳ	○	2			60					
	臨床病態学特論	○	1					15			
看 護 の 基 礎 領 域	看護学概論	○	2	30	15						
	看護過程	○	2		45						
	看護過程演習	○	1			30					
	看護の基本技術Ⅰ	○	1	30							
	看護の基本技術Ⅱ	○	1		30						
	看護の基本技術Ⅲ	○	2			30	15				
	生活過程を整える看護技術Ⅰ	○	1	30							
	生活過程を整える看護技術Ⅱ	○	1		30						
	生活過程を整える看護技術Ⅲ	○	1		30						
	健康の段階と看護基礎技術	○	1			30					
	リーダーシップ論	△	1					15			
	看護の展望	△	1					15			
	看護の理論	△	1				15				
	リスクマネジメント	○	1				30				
	看護研究の基礎	○	1				30				
	在宅看護概論	○	1			30					
	在宅看護論Ⅰ	○	2				45				
	在宅看護論Ⅱ	○	1				30				
	精神看護学概論	○	1		30						
	精神臨床看護Ⅰ	○	2			45					
精神臨床看護Ⅱ	○	1				30					
成 長 発 達 別 看 護 の 領 域	成人看護学概論	○	1		30						
	成人臨床看護Ⅰ	○	1			30					
	成人臨床看護Ⅱ	○	2			45					
	成人臨床看護Ⅲ	○	1				30				
	成人臨床看護Ⅳ	○	2				45				
	老年看護学概論	○	1		30						
	老年臨床看護Ⅰ	○	2			30	15				
	老年臨床看護Ⅱ	○	1				30				
	小児看護学概論	○	1			30					
	小児臨床看護Ⅰ	○	2			30	15				
	小児臨床看護Ⅱ	○	1				30				
	性・生殖と看護	○	1				30				
	母性臨床看護Ⅰ	○	2			30	15				
	母性臨床看護Ⅱ	○	1				30				
臨 地 実 習	基礎看護学実習Ⅰ	○	1	45							
	基礎看護学実習Ⅱ	○	2				90				
	在宅看護実習	○	2					90			
	精神看護学実習	○	2					90			
	成人看護学実習Ⅰ	○	4					180			
	成人看護学実習Ⅱ	○	4					180			
	老年看護学実習	○	4					180			
	小児看護学実習	○	2					90			
	母性看護学実習	○	2					90			

2 カリキュラム

カリキュラム(看護学科)

2009年度生

授業科目名	必選別	単位数	時間数						備考											
			1年		2年		3年													
			前期	後期	前期	後期	前期	後期												
基礎教育科目	現代文明論	現代文明論Ⅰ	○	2	30															
		現代文明論Ⅱ	○	2		30														
	総合教育科目	文化人類学	△	2		30														
		地球環境と科学	△	2		30														
		芸術と表現	△	2	30															
		コミュニケーションと対人関係	△	2	30															
		発達心理学	△	2	30															
		経済のしくみ	△	2	30															
		ことばと表現	△	2	30															
	国際理解とデンマーク看護研修	△	2	(30)				30												
	情報科目	情報検索と活用	△	1	30															
		情報の処理と分析	△	1		30														
	外国語科目	英語：スピーキング	△	2	60	(60)														
		英語：ライティング	△	2	(60)	60														
英語：リスニング		△	2		60			(60)												
英語：リーディング		△	2		(60)			60												
体育科目	フィットネス理論・実習	○	1	30	(30)															
	スポーツ理論・実習	○	1	(30)	30															

授業科目名	必選別	単位数	時間数						備考										
			1年		2年		3年												
			前期	後期	前期	後期	前期	後期											
自由履修科目	海外研修	ハワイ語学研修	※	2															
		海外研修航海	※	2															
		協定留学	※	2															

注意) 授業時間数の開講時期配当は、変更されることがあります。

- 必選別 ○：必修科目 (必ず修得しなければならない科目)
 △：選択必修科目 (指定された方法で選択し、必ず修得しなければならない科目)
 ×：選択科目 (指定された科目のうち、適宜選択できる科目)
 ※：随意科目 (卒業要件に含まれない科目)

カリキュラム(看護学科)

専門教育科目

2009年度生

授業科目名			必 選 別	単 位 数	時 間 数						備 考		
					1 年		2 年		3 年				
					前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期			
専 門 教 育 科 目	専 門 基 礎 分 野	健康支援と 社会保障制度	現代医療論	○	1		15						
			疫学と生活環境	○	2	30							
			看護と関係法規	○	2				30				
			社会福祉論	○	1				15				
		人体の構造と 機能	人体の構造	○	2	45							
			人体の機能	○	2	30							
			代謝と栄養	○	1	15							
		疾病の成り立ちと 回復の促進	臨床薬理学	○	1			30					
			感染と防御	○	1	15							
			臨床病態学Ⅰ	○	2	15	30						
			臨床病態学Ⅱ	○	2	45							
			臨床病態学Ⅲ	○	2			30					
	臨床病態学Ⅳ	○	2			60							
	専 門 分 野 Ⅰ	基礎看護学	看護学概論	○	1	30							
			看護倫理	○	1			15					
			看護アセスメントⅠ	○	1	15	15						
			看護アセスメントⅡ	○	1		30						
			看護の実践	○	1			30					
			看護の基本技術Ⅰ	○	1	30							
			看護の基本技術Ⅱ	○	2			30	30				
			生活過程を整える看護技術Ⅰ	○	2	45							
		生活過程を整える看護技術Ⅱ	○	2		45							
		健康の段階と看護基礎技術	○	1			30						
	臨地実習	基礎看護学実習Ⅰ	○	1		45							
		基礎看護学実習Ⅱ	○	2			90						
	専 門 分 野 Ⅱ	成人看護学	成人看護学概論	○	1		30						
			成人臨床看護Ⅰ	○	1			30					
			成人臨床看護Ⅱ	○	2			45					
成人臨床看護Ⅲ			○	1				30					
成人臨床看護Ⅳ		○	2				45						
臨地実習		成人看護学実習	○	6				270					
老年看護学		老年看護学概論	○	1		30							
		老年臨床看護Ⅰ	○	2			30	15					
老年臨床看護Ⅱ		○	1				30						
臨地実習		老年看護学実習	○	4				180					
小児看護学		小児看護学概論	○	1		30							
		小児臨床看護Ⅰ	○	2			30	15					
	小児臨床看護Ⅱ	○	1				30						
臨地実習	小児看護学実習	○	2				90						
母性看護学	性・生殖と看護	○	1			30							
	母性臨床看護Ⅰ	○	2			30	15						
	母性臨床看護Ⅱ	○	1				30						
臨地実習	母性看護学実習	○	2				90						
精神看護学	精神看護学概論	○	1		30								
	精神臨床看護Ⅰ	○	2			45							
	精神臨床看護Ⅱ	○	1				30						
臨地実習	精神看護学実習	○	2				90						
統 合 分 野	在宅看護論	在宅看護概論	○	1			30						
		在宅看護論Ⅰ	○	2			15	30					
		在宅看護論Ⅱ	○	1				30					
	臨地実習	在宅看護実習	○	2				90					
	看護の統合と実践	看護のマネージメント	○	1					15				
		災害看護と国際看護活動	○	1					15				
		看護と医療安全	○	1				30					
家族看護学		○	1			15							
看護研究の基礎	○	1				30							
生命と倫理	△	1				15							
看護の理論	△	1				15							
臨地実習	統合実習	○	2				90						

生命と倫理、看護の理論より1単位以上を修得すること。